

1. シンガポール

(1) 第3回シンガポール高速鉄道シンポジウム

日時:平成 29 年 8 月 28 日(月) 9:30~15:00

場所:シンガポール(グランドハイアット シンガポール)

議事:開会スピーチ(石井国土交通大臣)

プレゼンテーション(藤井鉄道局長)

パネルディスカッション(日本、英国、インド、台湾、シンガポールの有識者)

ビジネスミーティング(日本企業連合及びシンガポール企業)

主催:国土交通省、外務省、経済産業省、JETRO、JARTS、JORSA

共催:マレーシア陸上交通委員会 (SPAD)

主な参加者:(日本側)石井国土交通大臣、JR 東日本・小縣副会長他

(シンガポール側)コー・ブンワン インフラ統括大臣兼運輸大臣、LTA・チュア副長官他

結果:石井大臣は、開会スピーチにおいて、昨年、外交関係樹立 50 周年を迎えた日・シンガポール間の関係が良好であることを歓迎し、両国間協力の最重要案件とも言うべきシンガポール・マレーシア間的高速鉄道について、新幹線で培った日本の経験、技術、ノウハウをシンガポールの関係者と共有し、両国のパートナーシップをさらに深めてまいりたい旨述べました。

シンポジウムには、コー・ブンワン インフラ統括大臣兼運輸大臣等の政府関係者、民間企業関係者、報道関係者等、200名以上が参加しました。鉄道局長からのプレゼンテーションの他、日本、英国、インド、台湾、シンガポールの有識者が参加したパネルディスカッションにおいて、シンガポールの豊かで新しい社会の実現に対する高速鉄道の貢献に関し、活発な意見交換が行われました。



(2) シンガポール&日本 港湾セミナー 2017

日時:平成 29 年 8 月 28 日(月) 14:30~16:00

場所:シンガポール(TKPシンガポールCC ラッフルズプレイス)

議事:開会挨拶(石井国土交通大臣、アンドリュー・タン シンガポール海事港湾庁(MPA)長官)

プレゼンテーション(横浜国際港湾(株)、日本郵船(株)、豊田自動織機(株)、国土交通省、MPA)

閉会挨拶(堤在シンガポール大使館公使)

主催:在シンガポール大使館、国土交通省港湾局、MPA

主な参加者:(日本側)石井国土交通大臣、篠田駐シンガポール特命全権大使他
(シンガポール側)アンドリュー・タン MPA 長官他

結果:石井大臣は、開会挨拶において、LNGバンカリングの促進に関する共同調査の開始及びその成果への期待を表明するとともに、次世代コンテナターミナルの実現を含む両国の連携強化が、アジア地域の発展のために重要であると述べました。

タン長官からは、これを歓迎する旨と両国が主導することの意義、将来への期待が述べられました。セミナーには、両国政府、民間企業関係から約 100 名が参加し、力の入ったプレゼンテーションと意見交換が行われました。



(3)シンガポール政府要人との会談

① コー・ブンワン インフラ統括大臣兼運輸大臣

シンガポール・マレーシア高速鉄道について、品質確保の観点から、入札の評価手法を検討している旨説明があった他、シンガポール関係者の日本での研修受け入れに謝意を示されました。また、港湾政策に関する協力について歓迎の意を示されました。



② ローレンス・ウオン 国家開発大臣

ジュロン・レイク地区の都市開発について、開発段階における様々な分野での日本企業参画への期待が示されました。また、調達における生産性向上と品質の確保について認識が共有されるとともに、日本側からの情報提供に謝意が示されました。



2. マレーシア

(1) 海上交通管制のための ASEAN 地域訓練センター設立記念式典

日時:平成 29 年 8 月 29 日(火) 9:50~12:00

場所:マレーシア(ASEAN 地域訓練センター)

主催:マレーシア海事局

主な参加者:(日本側)石井国土交通大臣、宮川駐マレーシア大使、岩並海上保安監
他

(マレーシア側)リオ運輸大臣、バハリーン海事局長他

(その他)駐マレーシアASEAN各国大使

式次第:主催者挨拶(バハリーン海事局長)

来賓挨拶(石井国土交通大臣、リオ運輸大臣)

記念銘板署名及びVTS機材贈呈

記念撮影

テープカット、VTSシミュレーター視察、記者会見等(岩並海上保安監が対応)

結果:石井大臣は、来賓挨拶において、ASEANの航行安全対策強化の一環として、我が国の支援により設立された、ASEAN地域訓練センターの意義を強調しつつ、同センターが今後のASEANにおける海上交通の安全確保及び日ASEAN協力関係の更なる発展につながることへの期待を述べました。

リオ運輸大臣からは、日本の支援に対する感謝の意が述べられると共に、同センターがASEANの海上交通の安全確保に大きく貢献していくことを期待する旨の挨拶が行われました。

その後、両大臣は、駐マレーシアの日本及びASEAN各国大使等が見守る中、記念銘板に署名を行い、石井大臣からリオ大臣に機材の目録を贈呈しました。



(2) マレーシア政府要人との会談

① ナジブ・アブドゥル・ラザク首相

マレーシア・シンガポール高速鉄道について、新幹線の実績と優位性等に高い関心が示されました。



② ジョハリ・アブドゥル・ガニ第二財務大臣

マレーシア・シンガポール高速鉄道について、新幹線の優位性に対する理解が示されるとともに、我が国の人材育成と技術移転、地域との協働に関する日本の協力方針に高い関心が示されました。



③ リオ・ティオン・ライ運輸大臣

マレーシア・シンガポール高速鉄道について、マレーシアでの進捗状況の報告を受けるとともに、鉄道実務者による政策対話の年内開催につき期待が示されました。また、海事分野における支援の強化について言及がありました。

